

報告事項1 令和5年度事業報告について

(提案説明)

定款第38条に基づき、理事会の承認を受けたので、その内容を報告する。

令和5年度事業報告書

令和5年5月に、新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが5類に移行した後、好調なインバウンド需要と、官民挙げての賃上げ基調の中、日本の経済活動は回復しつつある。

一方、国際情勢に視点を転じると、長期化するウクライナ侵攻は深刻さが増す一方であり、穀物の供給に大きな影響を与えている。また、イスラエルとハマスの軍事衝突も勃発し、中東情勢の悪化により、世界の物流は深刻な打撃を被っている。

こうした地政学的リスクに加え、歴史的な円安水準や、地球温暖化、中国の畜産物需要の大幅な拡大等もあり、飼料やエネルギーなどの生産資材コストが高止まりし、今後も高騰すると見込まれるなど、畜産経営は引き続き厳しい状況の下に置かれている。

また令和4年度に全国的に猛威を振るった高病原性鳥インフルエンザも、昨年度は発生件数、処分数とも減少し、本県では豚熱とともに発生がなかったものの、引き続き厳重な警戒必要である。

このような状況を踏まえ、引き続き会員その他関係機関と密接に連携しながら、下記の通り、国・県の制度を的確に運用し、各種経営支援対策や家畜防疫対策および畜産関係団体の活動支援等に取り組むことによって、近江牛をはじめ、滋賀の畜産物の安定生産を下支えし、本県の畜産振興に努めたところである。

- (1) 肉用子牛の安定生産を図るための肉用子牛生産者補給金制度事業では、4年度第4四半期に乳用種、5年度第2四半期、第3四半期に黒毛和種で発動があり、522頭分17,637,100円の生産者補給金を交付した。また、和子牛生産者臨時経営支援事業として、販売出荷された和子牛4頭分、65,600円を交付した。
- (2) 肥育牛のセーフティネット対策である肉用牛肥育経営安定交付金制度(牛マルキン)では、生産資材等の高騰を受け、肉専用種7,901頭、交雑種1,519頭および乳用種43頭の合計9,463頭分628,874,518円の交付金を交付した。
- (3) 近江牛等助成事業では、生産者団体が主催する研修会および優秀農家表彰等に1,019,614円の支援を行った。
- (4) 近江牛の地理的表示保護制度(GI)に係る登録生産者団体として、78牧場を指定・登録し、飼養管理状況の確認を行うとともに、GI近江牛の出荷確認を行い、8,631頭

分の確認票を交付した。また、関係団体との連携により「おうみにくの日キャンペーン」を実施するなど、消費者や流通業者に対してG I 近江牛の周知PRを行った。

(5) 耕畜連携により地域が一体となり策定した畜産クラスター計画に基づく「畜産酪農収益力強化整備等特別対策事業」(機械導入事業リース方式・購入方式)では県窓口団体として、5 地域クラスター協議会に対して、飼料収穫調製用機械や堆肥調製散布機械など 21 機械装置に係る補助金 25, 346 千円の支援を行った。

(6) 肉牛経営者等が連携して策定した繁殖雌牛増頭計画達成のため、「生産基盤拡大加速化事業」により繁殖雌牛 21 頭の増頭を図り、5 経営体に対し 4, 882, 700 円の支援を行った。

(7) 酪農経営安定対策として、滋賀県酪農ヘルパー組合に対し、ヘルパー利用拡大および要員の確保等に 1, 361, 787 円の支援を行った。また、本県酪農の経営継続を支援するため、1 戸あたり 13 万円の特別給付金 3, 900, 000 円を交付した。

(8) 畜産経営の基本となる家畜の生産能力の向上を図るため、乳用牛の登録 234 頭、和牛の基本登録 172 頭、高等登録 1 頭ならびに子牛登記 1, 478 頭を行うとともに、凍結精液供給事業として、黒毛和種 6, 517 本、乳用種 824 本、計 7, 341 本を配布した。

また、令和 7 年 10 月に第 16 回全日本ホルスタイン共進会が北海道安平町で開催されることから、参加に向けた会議や現地調査を行った。さらに、令和 9 年 8 月に北海道十勝管内で開催される第 13 回全国和牛能力共進会に向けて、15 機関・団体で構成する全国和牛能力共進会「近江牛」出品対策協議会を立ち上げた。

(9) 家畜生産農場清浄化支援対策事業として、牛伝染性リンパ腫対策について、4 農場を対象に実施した。また、アカバネ病等による損耗防止事業として、滋賀県農業共済組合に委託し、3, 091 頭分の予防注射を実施した。また、BSE 死亡牛処理経費の支援を行った。

(10) 畜産関係団体(滋賀県乳用牛群検定組合、「おうみ」和牛繁殖協議会、滋賀県養豚推進協議会、滋賀県養鶏協会および近江しゃも普及推進協議会)の事務局業務を受託し、その活動を支援した。

事業・会計体系総括

1 法人運営管理

- (1) 監査会・理事会・総会の開催
- (2) 県機関・畜産関係団体との協力調整
- (3) 情報発信の強化（ホームページの刷新） [事業費 640,640 円]
- (4) 会員の異動管理
- (5) 役員・職員の異動管理
- (6) 特別運用基金、運営基金および外部出資金の管理

2 近江牛等子牛生産安定対策

公益事業継続 1

肉用子牛生産者補給金制度やその他の関連助成事業により、経営の安定を図った。

- (1) 肉用子牛生産者補給金制度事業（機構・補助）
 - [生産者補給金 17,637,100 円]
 - [生産者積立補助金 1,460,800 円]
- (2) 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業（機構・補助）
 - [事業費 9,820,725 円]
- (3) 和子牛生産者臨時経営支援事業（機構・補助） [事業費 246,884 円]
- (4) 肉用牛経営安定対策補完事業（機構・公募） [事業費 104,125 円]

3 近江牛等肥育経営安定対策

公益事業継続 2

肉用牛の価格補てん事業やその他の関連助成事業により、経営の安定を図った。

- (1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度（機構・補助） [事業費 628,874,518 円]
- (2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度推進事業（機構・委託） [事業費 7,697,678 円]
- (3) 近江牛等助成事業（会単独） [事業費 1,019,614 円]

4 生産振興経営対策

公益事業継続 3

畜産経営の安定および生産性の向上を図るために、計画的な機械・装置の導入や経営診断等に基づく、生産・技術改善支援を行った。

- (1) 畜産経営技術改善促進事業（県・補助） [事業費 4,500,000 円]
- (2) 近江牛地理的表示保護制度運用事業（県・補助） [事業費 9,008,955 円]

(3) 畜産振興補助事業（地全協・公募）	〔事業費 12,771,355 円〕
(4) 肉豚経営安定対策事業（契約者・受託）	〔事業費 238,500 円〕
(5) 畜産特別資金推進指導事業（中畜・補助）	〔事業費 715,410 円〕
(6) 畜産生産基盤育成強化事業（県・受託）	〔事業費 1,653,396 円〕
(7) 畜産酪農収益力強化整備等特別対策事業（中畜・受託）	〔事業費 1,392,094 円〕
(8) 畜産クラスター全国実態調査事業（中畜・受託）	〔事業費 81,270 円〕
(9) 畜産経営体生産性向上対策事業（中畜・受託）	〔事業費 571,996 円〕
(10) 畜産関係団体調整機能強化事業（中畜・受託）	〔事業費 2,293,512 円〕
(11) 貸付事業指導等委託事業（近代化リース協会・受託）	〔事業費 176,013 円〕
(12) 生産基盤拡大加速化事業（全国肉用牛・受託）	〔事業費 478,647 円〕
(13) 「近江牛」グランプリ枝肉共進会事業（会単独）	〔事業費 976,611 円〕
(14) 単味飼料価格高騰対策緊急支援事業（県・補助）	〔事業費 11,133,224 円〕

5 酪農ヘルパー対策

公益事業継続

ゆとりある酪農経営を確立するため、酪農ヘルパー利用組合が行うヘルパー事業の円滑な推進やヘルパー要員の確保・育成を支援した。

(1) 酪農経営安定対策補完事業（機構・補助）	〔事業費 1,361,787 円〕
(2) 酪農経営安定化支援ヘルパー事業（酪農ヘルパー協会・受託）	〔事業費 34,894 円〕
(3) 酪農経営継続支援特別給付金（会単独）	〔事業費 3,900,000 円〕

6 家畜改良対策

公益事業継続 5

家畜改良の増進を図るため、家畜登録事業（乳牛・和牛）を実施するとともに、牛凍結精液の配布等を行った。

(1) 家畜登録事業 乳牛・和牛（日ホル、全和・受託）	〔事業費 9,433,670 円〕
(2) 家畜凍結精液供給事業（会単独）	〔事業費 36,594,804 円〕
(3) ゲノミック検査事業（会単独）	〔事業費 1,460,470 円〕

7 家畜防疫体制確保対策

公益事業継続 6

安全・安心な畜産物を生産・提供するため家畜疾病防疫対策や家畜衛生指導等を行った。

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| (1) 特定疾病損耗防止事業（会単独） | 〔事業費 1,236,400 円〕 |
| (2) 家畜生産農場清浄化支援対策事業（農水省・公募） | 〔事業費 4,386,204 円〕 |
| (3) 家畜防疫互助基金造成等支援事業（中畜・補助） | 〔事業費 474,764 円〕 |
| (4) 牛疾病検査円滑化推進事業（農水省・公募） | 〔事業費 542,083 円〕 |
| (5) 家畜防疫・衛生指導対策事業（中畜・受託） | 〔事業費 1,566,594 円〕 |

8 その他（畜産生産団体の活動支援対策）

畜産関係任意団体（5 団体）の活動を支援し、県内畜産の振興に努めた。

畜産関係団体の事務受託	〔事業費 3,960,018 円〕
-------------	-------------------